

避難器具の概要表

防火対象物の概要								
名 称					所 在 地			
用 途					階数(階層)	地上 階	地下 階	塔屋 階
主要構造部	耐火構造・準耐火構造・その他()				延べ面積	m ²		
避難器具の概要								
階 別	床面積	用 途	収容人員	無窓該当	階段の数	減免数	設置数	避難器具の種別(個数)
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
								は()・袋()・緩()
避難器具の種別								
型 式 番 号		第 ~ 号	第 ~ 号	第 ~ 号	第 ~ 号			
設置場所の状況 (用途、構造等)								
開口部の大きさ 縦 × 横 (cm)		×		×		×		×
腰 高(cm)								
操 作 面 積 (m ²)								
固 定 位 置								
固 定 方 法								
固定部材にかかる 設 計 荷 重 (N)								
固定部材の許容応力 (N)								
そ の 他								

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 避難器具の種別(個数)欄は、「は」は金属製避難はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、
 避難器具の種別の後の()内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。